

平成29年第1回臨時会

飯 島 町 議 会 会 議 録

平成29年1月12日 開会

平成29年1月12日 閉会

飯 島 町 議 会

平成29年第1回飯島町議会臨時会議事日程

平成29年1月12日 午前10時00分開会・開議

○議事日程

1 開会（開議）宣告

1 議事日程の報告

1 町長議会招集あいさつ

日程第1 会議録署名議員の指名

5番 橋場みどり 議員

6番 堀内克美 議員

日程第2 会期の決定について

会期 平成29年1月12日（1日限り）

日程第3 諸般の報告

議長報告

① 意見書等の処理報告

② 欠席議員の報告

③ 説明員の報告（別紙）他

日程第4 第1号議案 平成28年度飯島町一般会計補正予算（第6号）

（休憩・委員会審査）

日程第5 第1号議案 平成28年度飯島町一般会計補正予算（第6号）

日程第6 第2号議案 平成28年度情報セキュリティ強化対策事業パソコン購入
に関する物品売買契約の締結について

1 町長あいさつ

1 閉会宣言

○出席議員（12名）

1番	本多昇	2番	滝本登喜子
3番	久保島巖	4番	折山誠
5番	橋場みどり	6番	堀内克美
7番	三浦寿美子	8番	浜田稔
9番	中村明美	10番	坂本紀子
11番	竹沢秀幸	12番	松下寿雄

○説明のため出席した者

記

出席を求めた者	委任者
飯島町長 下平洋一	副町長 唐沢隆 総務課長 宮沢卓美 企画政策課長 堀越康寛 住民税務課長 大島朋子 健康福祉課長 宮下寛 産業振興課長 久保田浩克 建設水道課長 田沢義郎 会計管理者 堀内喜美江
飯島町教育委員会 教育長 澤井淳	教育次長 小林美恵

○本会議に職務のため出席した者

議会事務局長 宮下務
書記 宮下弥紀

本会議開会

開
議
会
長

それでは、ただいまから、平成29年第1回飯島町議会臨時会を開会いたします。議員各位におかれましては、慎重なご審議をいただくとともに、円滑な議事運営にご協力をいただきますようお願いいたします。

これから本日の会議を開きます。本日の議事日程については、お手元に配布のとおりです。開会にあたり、町長からごあいさつをいただきます。

町
長

みなさんあけましておめでとうございます。2017年が穏やかにあけました。また本年度も皆様方のご協力をいただきまして、飯島町の行政運営が順調に進みますようにご協力のほどお願いしたいと思います。

それでは議会臨時会の招集にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

平成29年1月4日付飯島町告示第1号をもって、平成29年第1回飯島町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には新年早々で大変多忙中にもかかわらず、全員の皆様のご出席を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、この冬は11月に異例の積雪があつて以降、積雪がなく比較的高い気温で推移し、今週に入ってようやく本格的な積雪がありました。生活への影響が心配されたところでございますが、関係機関の皆様の迅速な対応と町民の皆様のご協力によりまして、日常生活や交通に大きな影響が及ぶことなく、対処できましたことに心より感謝を申し上げる次第でございます。今後しばらくの間寒気団が居座る影響で寒い日が続くようではありますが大事なことを祈るばかりでございます。

さて、昨年末には日露、日米関係で注目される外交が2件続きました。日露首脳会談では、北方領土問題解決への進展が期待されていますが、この会談が戦後70年余りに亘り残されてきた歴史的な課題を克服するための新たな一歩であってほしいと願うところでございます。また、日米関係では、安倍首相はオバマ大統領と共にハワイの真珠湾を訪れ、旧日本軍による真珠湾攻撃の犠牲者を慰霊しました。日米首脳が共に真珠湾で慰霊するのは初めてとのことでした。両首脳の演説は米国の次期大統領を意識した内容でしたが、米国の次期大統領には平和と、核なき世界実現への思いを引き継いでもらい、世界のより良きリーダーであってほしいと願うところでございます。

さて国政に目を向けますと、間もなく通常国会が召集され、新年度予算始め重要案件が審議されます。国の新年度一般会計予算案は総額で97兆円を超え、5年連続で過去最大となったとのことでございます。これからの国会論戦を通じて、経済再生と財政健全化をいかに両立するか。地方財政の影響や国民の暮らしがどうなるか。それぞれ注視していかなければならないと思うところでございます。町では現在新年度予算の編成を進めているところでございます。国は現在の景気を緩やかな回復基調にある、としていますが、国の税収は7年ぶりに前年度実績を下回る見通しであり、反グローバル化の流れが顕著になってきた激動の海外情勢を踏まえますと、不安要素や厳しさの残る経済情勢と見る向きが多いようでございます。こうした先の見通せないなかで、来年度の行政運営も引き続き厳しい状況が続きますが、三か年の実施計画に基づき、

3本柱のチャレンジと、それを構成する具体的施策を重点に据えるとともに、住民生活に係わる重要度、緊急度の高い事業を最優先として、限られた財源の中ではありますが創意工夫によって来年度の予算編成を進めているところでございます。

ところで新年早々飯島町の未来に向けて大変頼もしい訪問がありました。新春の一番に町長と面談したのは、再来年に成人式を迎える飯島町出身大学生三名で、これから成人式までの間に飯島町の為に自分たちができることはないか、と、こういう相談、意見交換の機会を持つことができました。彼らは60周年の一連のシンポジウム、博覧会などのCEKの放送を見て、そのにぎやかさ、活気に、その飯島町の可能性を見て、私たちもなんかお手伝いしたいとこういう思いがあるというお手紙の長文を11月にいただきました。そして彼らの要望によって町長と面談したいとこういうことでございました。彼らが一堂に会せるのはお正月に帰ってくるから、そんな時に会いたい、言うことでございましたので、いの一番の新春の町長対談を彼らにさせていただきました。こうした若者の積極的な姿勢、町への思いに大変感動を覚え、頼もしく感じたところでございます。できる限りその志に添えていきたいと思ったところでございます。加えて進学や就職で町を離れるまでに町への愛着心、郷土愛を育む教育の大切さや、いったん町を離れた彼らに対し、彼らの欲しいと思っている町の情報を提供することの重要性を痛感したところでもございます。

さて、本臨時会に提案申し上げます案件は、喫緊の事業の実施に伴う、補正予算案件1件、情報セキュリティ強化対策事業における物品購入契約の締結に関する案件の1件。合計2件でございます。なにとぞ慎重な審議をいただきまして、適切なるご決定を賜りますようお願い申し上げます、議会臨時会招集のご挨拶といたします。ありがとうございました。

議長 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。本臨時会の会議録署名議員は会議規則第122条の規定により、5番 橋場みどり 議員、6番 堀内克美 議員 を指名します。

議長 日程第2 会期の決定を議題とします。本臨時会の会期につきましては、本日、本会議の開会に先立ち議会運営委員会において協議をいただいております、議会運営委員長より、会期は、本日1日限りとすることが適当との協議結果の報告がありました。お諮りいたします。本臨時会の会期は、議会運営委員長からの報告のとおりとしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

議長 異議なしと認めます。したがって会期は、本日1日限りとすることに決定しました。

議長 日程第3 諸般の報告を行います。

議長から申し上げます。最初に、平成28年12月定例会において議決された意見書の処理について報告します。

「地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書」、「国会議員選挙における地方代表の確保を求める意見書」、「給付型奨学金の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書」、「軽油引取税の課税免除措置の継続を求める意見書」以上の4件につきましては、12月21日に衆参両院をはじめ、関係機関へ送付しましたので報告いたします。

次に、本会議に説明員として出席を求めた方は、別紙のとおりであります。

次に、議場内での携帯品の制限に係わる議長の許可について報告します。12月定例会と同様に、議員のタブレット型端末機の携帯、及び使用を許可しましたので報告します。

以上で諸般の報告を終わります。

議 長 日程第4 第1号議案 平成28年度飯島町一般会計補正予算（第6号）を議題とします。事務局長に議案を朗読させます。

事務局長 (議案朗読)

議 長 本案について、提案理由の説明を求めます。

町 長 第1号議案 平成28年度飯島町一般会計の補正予算（第6号）について、提案理由の説明を申し上げます。予算の規模につきましては、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ、4,100万8千円を追加し、歳入歳出それぞれ、53億4,524万7千円とするものであります。歳入の内容としましては、学校施設環境改善交付金におよそ1,300万円、地方債に2,800万円の増額補正を計上いたしました。歳出の内容としましては、林業総務費として、上伊那森林組合の高性能機械導入等に対する負担金として、およそ15万円、体育館等管理費及び海洋センター費につきまして、社会体育施設における耐震補強工事等に関する経費として、およそ3,900万円、屋外運動場管理費につきまして、指定避難所夜間照明コンクリート柱改修工事等に関する経費として、およそ430万円を予算計上しました。細部につきましては、担当課長からそれぞれ説明申しますので、よろしくご審議のうえ、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

企画政策課長 (補足説明)

産業振興課長 (補足説明)

教育次長 (補足説明)

議 長 それぞれ提案理由の説明がありました。これから質疑を行います。なお、議事運営上、ここでは総括的な事項について質問されるようお願いいたします。質疑はありますか。

10番

坂本議員

ちょっと基本的なところなんですけれども、この耐震に係わる場所は震度5強が基本の設計なんですか、あの照明のほうも、それから支柱、グラウンドの支柱も。

教育次長

震度についてはちょっと私把握しておりませんが、建築基準法のほうが平成25年に改正しております。その改正後の建築基準法に合わせた補強をするようになります。この建物については平成25年以前のものでございますので、点検をいたしまし

て、強度があるかどうかをまず点検をいたします。それで強度がないものについて補強をするようになってくるようになりますので、よろしくお願ひいたします。

議 長 はい、他にはありませんか。

9 番

中村議員

今回は国の補助等を使った補正になるわけなんですけれども、全体的に地方債の内容を見てみますと、まあ今まで 50 億を割っていたんですけれども、今回当年度末見込みの額で見ますと、50 億を超えて約前年より 1 億ほど膨らむわけなんですけれども、今後の返済におけるですね、考え方を伺いたいです。例えばなるべく繰り上げ償還をしていくとか、今後の人口減少とか製造人口が減っていく中で、町はどのようにこれから返済を考えていくのかその辺を伺いたいです。

企画政策課長

只今地方債の関係につきましてご質問をいただきました。今回の起債の見込み、最終ページに示したような形でまとめさせていただいております。で、この事業につきまして、詳細の部分がまだ明確でないところがございますが、繰越し事業になるのではないかと見込まれます。で、まずそういった状況を踏まえて今 29 年度の当初予算を編成しております。つまりその繰越しを含めながら、当初予算の起債の借り入れを極力抑えるようなことも考えております。それと 29 年度以降につきまして、起債の繰上げ償還を行いながら、適正な管理に努めてまいりたいというふうに考えとります。

議 長 他にありませんか。

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。ここでお諮りします。ただいま議題となっております、第 1 号議案につきましては、各常任委員会へ審査を付託したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

議 長 異議なしと認めます。第 1 号議案については、各常任委員会に審査を付託いたします。議案を付託するにあたり、各常任委員会の審査区分について事務局長から申し上げます。

事務局長

(審査区分説明)

議 長 お諮りします。第 1 号議案の委員会審査区分については、ただいま事務局長説明の審査区分のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

議 長 異議なしと認めます。したがって、第 1 号議案については、この審査区分により各常任委員会へ審査を付託します。

ここで委員会審査のため、休憩といたします。再開時刻は、庁内放送でお知らせします。休憩。

休 憩 午前 10 時 28 分

再 開 午前 11 時 15 分

議 長 休憩を解き会議を再開いたします。日程第 5 第 1 号議案 平成 28 年度飯島町一

般会計補正予算（第6号）を議題といたします。本案については、各常任委員会に審査を付託し、ただ今お手元へ配布のとおり常任委員長より委員会審査報告書が提出されております。

総務産業委員長 それでは、総務産業委員長から委員会審査報告を求めます。久保島総務産業委員長。
総務産業委員長 それでは総務産業委員会の委員会審査報告を申し上げます。お手元の報告書のとおり可決すべきものと決しました、のでご報告申し上げます。審査の中で出ました質疑についてご報告いたします。今回の事業は従来からの計画性があるものか、それとも地方創生がらみの補正があるものか。答えとしまして、以前から必要性が論じられていた木材グリッパー機、木材を挟んで運ぶ機械ですが、その導入。と、それから三峰川沿いにあります貯木場の貯木スペースの確保並びに安全性の向上を目指した舗装工事、それをしたいと申請を出していたものだという答えがございました。続きましてその負担金の率につきましてのご質問がございました。50%国の補助がございまして、その補助残の15%を上伊那の各市町村で分担するものだということございまして、町はそのうちの8%となっているということございまして。以上が主な質疑でございました。次に賛成意見としまして、間伐や貯木場の確保など了見に寄与するものであり賛成する、ということございまして。以上報告を終わります。

議長 これから委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。
(異議なしの声)

議長 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。久保島総務産業委員長、自席へお戻りください。

社会文教委員長 次に、中村社会文教委員長。
社会文教委員長 それでは社会文教委員会の審査報告をいたします。社会文教委員会では10時35分から10時50分まで委員会室1で審査を行いました。結果はお手元の報告書のとおり可決すべきものと決しました。主な質問内容を申し上げます。1、質問「施設落下防止について具体的な内容は」答え「照明、音響、バスケットゴールの補強。照明については照明はLEDに更新していく。B&Gは吊り天井の撤去を行っていく」2つ目の質問として「この事業は繰越し事業になるが、工期はいつまでか」答え「診断から行っていくので時間がかかると思う。4つの体育館は計画的に利用者と一緒に計画を進めていく。天井のないところで1か月、B&Gでは2か月くらいかかる予定」3つ目の質問です。「B&Gの補修に対してはB&Gからの補助は出ないのか」これについては「B&Gは28年度プールの改修で補助をもらっており、続けて補助をもらうということは難しい」ということでした。続いて七久保小学校のコンクリート柱の設計監理で「20万ほど設計監理費が出ているがその必要な理由は」について、「工事を施工するについてコンクリート柱も50年以上経って大変老朽化をしており、取り替える必要が出たため工事費及び設計監理費等が増額になった」ということでした。以上で報告といたします。

議長 これから委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

6番

浜田議員

只今の報告のコンクリート柱の話なんですけれども、耐久性・安全性から見てですね、これを例えば鉄製にするというふうな議論は行われなかったのでしょうか。

社会文教委員長

はい、委員会においてそのような意見はございませんでした。質問等ありませんでした。

議長

他には。はい、質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。中村委員長、自席へお戻りください。

これから、討論を行います。討論はありませんか。

(なしの声)

議長

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから、第1号議案 平成28年度飯島町一般会計補正予算(第6号)を採決します。お諮りします。本案に対する委員長の報告は可決です。本案は、委員長報告のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

議長

異議なしと認めます。したがって、第1号議案は原案のとおり「可決」されました。

議長

日程第6 第2号議案 平成28年度情報セキュリティ強化対策事業パソコン購入に関する物品売買契約の締結についてを議題といたします。事務局長に議案を朗読させます。

事務局長

(議案朗読)

議長

本案について提案理由の説明を求めます。

町長

平成28年度情報セキュリティ強化対策事業パソコン購入に関する物品売買契約の締結について提案理由の説明を申し上げます。

平成28年12月26日に、指名競争入札に付した平成28年度セキュリティ強化対策事業パソコン購入に関する物品売買契約を締結するため、地方自治法及び飯島町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を求めるものであります。昨年度からの繰越事業となっております、情報セキュリティ強化対策事業に関して、当町では、情報事故のリスクが高いインターネット系を完全に分離して、インターネット系端末では、個人情報を取扱わないよう対策を講じる計画でございます。本契約は、インターネット系を物理的に分離するために、インターネット系専用の端末機を購入するために契約を結ぶものでございます。国の地方公共団体情報セキュリティ強化対策費補助金及び起債を活用して事業を実施します。物品売買契約の細部につきましては、担当課長から説明させますので、よろしくご審議のうえ、ご議決賜りますようお願いいたします。

総務課長

(補足説明)

議長

これから質疑を行います。質疑はありませんか。

8番

浜田議員

2点質問いたします。今最後に県クラウドに接続という話だったんですけども、

これは今回のネットワーク系を接続するという意味なのでしょうかというのが一つとですね、それからもう一つ今回の目的が個人情報系からの完全な物理的な遮断ということは理解できるんですけども、逆にそうだとした場合にこの端末で利用される業務というのは一体どういう内容になるのか、この2点についてお伺いしたいと思います。

総務課長

最初のご質問の県クラウドへの接続についてでございますが、こちらはインターネット系の出口をすべて県クラウドへ接続すると、という意味でございます。それから2点目のこのインターネットで扱う事務はどうなるか、事務事業はどうなるかということですが、主にはインターネットでいろいろな検索をして情報を収集する、あるいはそのインターネット系におけるメールのやりとり、これらが主なものになってきませんかと思えます。

大変失礼しました、もう1点は当然ながらホームページにつきましては、このインターネット系でもって公開して参るということでございます。

議長
9番

はい、他には。

中村議員

はい、その事業の中の情報収集もあって、あとは行政の中で連絡等を取ったりとかいう部分も行くと思うんですけども、教育委員会とか学校関係、学校とのやり取りというのは今後もっと今よりもスムーズになっていくのかということと、それ対……なんていうのかな、保護者とか学校関係者とかそういうのは今後ね、もうちょっとスムーズにいくように検討されていくのかどうかその辺を伺いたいですけど。

総務課長

町と学校とのやり取りにつきましては現在もスムーズに行ってるかと思えます。で、学校と今度保護者とのやり取りにつきましてはちょっと把握をしておりますが、連絡網等を通じて十分なやり取りをしているというふうに認識をしております。で今回のセキュリティ対策事業につきましては、あくまで個人情報の保護が基本的な役割になりますので、これによって従来の業務がよりスムーズになるかということは別問題でございますのでよろしくお願いたします。

議長
8番

他にはありませんか。

浜田議員

今後プリンターが更に12台追加というお話になるとですね、これまで必要とされていたプリンターの他にむしろ台数が増えるということなんですけれども、これはそのペーパーレス化と逆行するのではないかというふうにちょっと懸念するんですが、その辺は何かお考えがあるのかどうかお聞きします。

総務課長

ペーパーレス化については大変重要なことというふうに認識をしております、これにつきましてはなかなかあの進まないのが現実であります、できるだけ早くペーパーレス化の方向で進めるような検討をしております。ただし今回このネットワークを分離することについては間に合いませんので、当面ということでプリンターを用意したところでございます。

議 長 はい他には。よろしいですか。はいそれでは質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

8番

浜田議員

個人情報のセキュリティということでまあ800万のお金を掛けるということ自身は理解できるんですけども、逆に言うと個人情報の縛りから解放されるということですのでね、積極的に…あ、賛成討論です、積極的に活用して、このシステムをペーパーレスに活用されることを望んで賛成としたいと思います。

議 長

はい、他には。

(なしの声)

議 長

はい、討論なしと認めます。これで討論を終わります。

お諮りします。本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

議 長

意義なしと認めます。よって、第2号議案は、原案のとおり可決されました。

議 長

以上で本日の日程は全部終了しましたので、町長から議会閉会のご挨拶をいただきます。

町 長

臨時会の閉会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。本日ご提案申し上げました補正予算案件及び契約締結案件につきましては、議員の皆様方の慎重な審議をいただき、全会一致で原案どおり可決決定をいただき誠にありがとうございました。先ほど議決いただきました補正予算では、国の学校施設環境改善交付金と起債を活用し、社会体育館の非構造部材の耐震化を進めて参ります。東日本大震災ではこうした屋内施設の非構造部分の耐震化が進んでいなかったため、天井や照明器具部材の落下による犠牲者が出たり、物が散乱したため避難所として利用できなかつたりした施設が数多くあったとのことをございました。これを教訓に大地震の際に天井や壁、器具や部材の落下を防ぐことで、利用者の命を守るとともに、災害時には指定避難所として活用できるよう、その安全対策を講じるものでございます。事業実施は新年度になると考えますが、一刻も早く対応を取って参ります。また先ほど契約議決をいただきました情報機器の購入契約につきましては、全国の自治体で年度末までの対応を求められている情報セキュリティ強化対策の一環として、情報機器を購入するものでございます。自治体が扱う個人情報を外部攻撃から守るために、インターネットから完全に分離するよう、インターネット専用の情報機器を整備するものでございます。この情報セキュリティ強化事業では、インターネットからの完全分離の他にも、いくつか対策を取って参ります。個人情報を扱っている情報系端末からのデータの持ち出しを禁止するよう機械的に制御することや、インターネットの接続口を県に集約して集中的に監視する、いわゆる自治体情報セキュリティクラウドに参加し、ホームページやメールなどのインターネット業務における外部からの攻撃への対応を強化徹底して参りたいと思っています。これにより、情報セキュリティの物理的、技術的な対策は強

化されますが、これに加えて欠かせないのが人的対策であります。職員の情報セキュリティ教育を徹底するとともに、その基本ともなる情報セキュリティポリシーの見直しも進めて参ります。こうして多重に対策を取り、情報セキュリティリスク、事故を未然に防ぐべく対応を進めて参りますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

さて三月早々には新年度予算を中心にご審議をいただきます、3月議会定例会も予定されております。今後の一層のご協力をお願い申しますとともに冬の真っ只中ではありますので、議員各位におかれましては健康には十分ご留意いただき、一層のご活躍を心からお祈りを申し上げ、第1回議会臨時会の閉会に当たってのご挨拶といたします。本日は誠にありがとうございました。

議 長
事務局 長

以上をもって、平成29年第1回飯島町議会臨時会を閉会といたします。ご苦勞様でした。

ご起立をお願いいたします。礼。お疲れ様でした。

閉会時刻 午前11時41分

上記の議事録は、事務局 長 宮下 務 の記載したものであるが、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

飯島町議会議長

署 名 議 員

署 名 議 員